



学校教育目標

- ◎自ら学び自ら考える子
- ◎こころゆたかな子
- ◎明るくたくましい子



【めざす学校像】「元気・やる気・本気・根気・勇気・和気」（6つの気）をもって
自ら学び、互いに成長し合う児童を育む学校 【校訓】「流汗精進」
～3合い（愛）「助け合い・励まし合い・認め合い」の仲間づくりをとおして～
笑顔・感動・思い出いっぱい为学校へ

大寒が過ぎても毎朝寒さの厳しい日が続いていますが、子どもたちは白い息を吐きながら、元気よく運動に励んでいます。校長室前の廊下で育てているサケの稚魚は大きく成長し、水槽の中で元気に泳いでいます。職員室前の花壇のパンジーも鮮やかに咲いて、春の訪れを待ち遠しく感じます。今年は、全国的にインフルエンザが大流行し、ウイルス性胃腸炎やりんご病等の感染も大変危惧されています。学校では手洗いやうがい、マスク着用、換気、加湿を徹底し、感染予防に努めておりますが、ご家庭でも十分な睡眠や栄養をとっていただき、健康管理にご留意ください。

どんなに辛くても自分自身で心を燃やせ！不撓不屈の精神で最後までやり抜こう！
～全集中の呼吸で自らしっかり考え、苦しくても立ち上がって突き進め！～

校長 小林 秀行

『鬼滅の刃』の映画が以前、空前の大ヒットとなり社会現象を巻き起こしました。人喰い鬼に家族を惨殺され、主人公の竈門炭治郎が鬼になった妹を人間に戻すため、鬼と戦ったり、仲間たちと助け合ったりしながら、逆境を乗り越えていくストーリーに感動しました。炭治郎は熟練者に出会って、多くの修行を積み重ね、心身共に多くのことを学び、逞しく成長していきます。「考えろ、考えろ！自分にできる最大のことを」と炭治郎は周りの人に聞く前に自分の頭で何度も考えてから行動することを心がけています。なぜなら、自分で考えることを投げ出せば、自分で考えられない人になってしまうからです。子どもたちも国語や算数の問題を解く時に自力解決の時間で、既習内容をもとにじっくり考える力を養っています。しかし、学年が上がるに連れて、学習内容が難しくなり、問題につまずいたり、悩んだりする子も散見します。

炭治郎は修行する中で、がむしゃらに鍛錬を続けても、これ以上どうしたらいいのかと悩んだ時、自分では気づけなかった無駄な動きや癖がついていることを指摘されながら努力し、強くなることができました。自分流のやり方で偏ったり、間違ったりしていた時にいかに修正すればよいか、炭治郎のように正しい努力で鍛錬することがとても大事なのです。

子どもたちも、なかなか努力に見合った成果が得られない時は、そのやり方で本当にいいのかを先生や家族に相談して軌道修正していくことが大切です。炭治郎は格上の相手と戦う時に「頑張れ！俺は今日までよくやってきた！俺はできるやつだ！俺が挫けることは絶対にない！」と自らを信じ、強い心で自分自身を鼓舞しています。

炭治郎のような不撓不屈の精神の観点に立つと、リーダーシップの世界的権威者ジョン・C・マクスウェルによれば、この世には、①失敗者（目標も不屈の精神も持たず、心が全（燃えない者）②臆病者（目標が達成できるかわからず、心を燃やさずに真剣に取り組もうとしない者）③落伍者（目標に向かって出発し、心を燃やそうとするが困難に直面して投げ出す者）④成功者（目標を設定し、自ら心を燃やし続け、不屈の精神でやり抜く者）の4種類の人間しかいないそうです。子どもたちにも炭治郎のように辛い時や苦しい時、挫けそうな時に自分で自分を奮い立たせる不撓不屈の精神で勇気と根気をもち、試練や困難を乗り越え、最後までやり抜いてほしいと願います。映画の最後のシーンで煉獄杏寿郎の「胸を張って生きろ。己の弱さや不甲斐なさにどれだけ打ちのめされようと心を燃やせ」という言葉に胸を熱く涙しました。人間は自らを振り返り、心を燃やして、どんな困難にも挑戦し、粘り強く諦めずに立ち向かっていかねばならないと考えます。子どもたちも詩の暗唱や家庭学習、読書、業間運動等にコツコツ努力を重ね、心を燃やし精進することが重要です。杏寿郎の「歯を食いしばって前を向け！君が足を止めてうずくまっても時間の流れは止まってくれない。共に寄り添って悲しんではくれない」の言葉どおり、何事も「すぐやる！必ずやる！できるだけやる！」という死力を尽くす覚悟と燃える情熱や鋼のように強い意志で学習や運動、礼儀（挨拶）・感謝等で身に付けるべきことを子どもたちには切磋琢磨して習得してほしいと願います。

ところで、『鬼滅の刃』では、全集中の呼吸、炎、水、雷、風、岩等、14種類のいろいろな呼吸が登場します。それぞれの使い手は自分の適正にあった呼吸を用いています。子どもたちも日頃から自分の適正に合った学習や運動等をし、自分は何が得意で何が苦手か、何ができて何ができていないか現状を把握し、心の強さをもって努力を続ければ、最大限の成果が生まれると確信します。まもなく、2月2日は「節分」です。2月3日の立春が一年の季節の変わる最初で、昨年「鬼」（疫病や災難）をはらうということから、「節分」は立春の前日を指します。自分の追い出したい「弱い心」や「悪い心」等の鬼退治を「自力解決できるように努力します」という決意や覚悟をもって前へ立ち向かってほしいです。今後、挫折や失敗をしても、子どもたちがしっかりと「心の鬼退治」をしながら、自分の夢や目標に向かって、根気よく努力を続けて蛇のごとく脱皮してほしいと強く感じています。

どうぞ、保護者様・地域の皆様も東っ子の進化・成長のために、「全集中・不撓不屈の精神」でご支援をお願いいたします。

1月の東っ子のようす

学力検査1／10(金)

子どもたち一人一人が、学習内容をどのくらい身に付いているかを正確に把握し、今後の学習の目安とするため、全学年で学力検査を行いました。中には、「余裕で解けました！」と言っていた子もいました。どの子も検査にはとても真剣に取り組んでいました。



お琴体験教室1／22(水)

講師の酒巻ふみ先生をはじめとする加須市平成箏曲会の皆様と尺八は大川礼峰山先生をお招きして、お琴の演奏体験をしました。日本の伝統楽器を演奏するには、

”正しい姿勢から”と学びます。親指に爪をはめて、13本の弦を手前から一本ずつはじく練習をします。後半は、「さくらさくら」の演奏体験を行いました。楽譜はドレミの音階ではなく、“七”や“九”などの漢字が並んでいます。こどもたちは、さくらがきれいに舞い散る様子を思い浮かべながら上手に演奏することができました。日本の伝統音楽に触れることができる、大変貴重な体験学習でした。



第2回学校保健委員会1／24(金)

学校保健委員会を行いました。カルビースナックスクールとして、カルビーの方を講師に、3・4年生がおやつの適切な摂り方について学びました。ポテトチップスを前にしてみんな夢中になって楽しく学習することができました。栄養やカロリーなどについてたくさん学ぶことができました。今回の学びを普段の生活に活かせるように指導してまいります。



2・3月の行事予定と下校時刻

2月			
1	土	彩の国 21 世紀カルタ大会 8:30 アスタホール	
2	日		
3	月	JRC あいさつ運動	全学年14:30
4	火	加須市チャレンジテスト(3・4年)	1-2 年 14:30 3～6 年 15:25
5	水	加須市チャレンジテスト(5・6年) 不審者対応避難訓練(5校時)	1年 14:30 2-6 年 15:25
6	木	口座引落確認日 民生児童委員会	1-3 年 14:30 4～6 年 15:25
7	金	安全点検日	1-2 年 14:30 3-6年 15:25
8	土	加須市少年の主張大会(5 年生発表)9:30 パストラルかぞ	
9	日		
10	月		全学年14:30
11	火	建国記念日	
12	水	サケ放流体験(4 年)9:20～	1年 14:30 2-6 年 15:25
13	木	第3回学校評議員会 3 年生 6 時間授業(クラブ 見学)クラブ活動⑧・がん教育(6 年)5 校時	1-2年 14:30 3～6 年 15:25
14	金	SC 勤務日 CBT 体験(4～6年) サケ放流体験予備日	1-2 年 14:30 3-6年 15:25
15	土		
16	日		
17	月	教育相談日	全学年14:30
18	火		1-2 年 14:30 3～6 年 15:25
19	水		1年 14:30 2-6 年 15:25
20	木	委員会活動⑩(今年度最終)	1-4年 14:30 5～6 年 15:25
21	金	学習参観・懇談会・5時間授業	全学年 14:30
22	土		
23	日	天皇誕生日	
24	月	振替休日	
25	火	東っ子タイム(ロング昼休み)	1-2 年 14:30 3～6 年 15:25
26	水		1年 14:30 2-6 年 15:25
27	木		1-3 年 14:30 4～6 年 15:25
28	金	6年生を送る会(2校時)	1-2 年 14:30 3-6年 15:25
3/1	土		
2	日		
3	月	新通学班編成 JRC あいさつ運動	全学年14:30

東っ子書きぞめ競書会1／9(木)

書きぞめ競書会を行いました。どの学年も一筆一筆心を込めて、集中して書くことができました。廊下には力強い作品が掲示されています。こどもたち一人一人が真剣に集中して取り組むことができた今年最初の行事になりました。



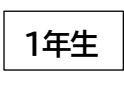
2年生



4年生



6年生



3年生



5年生

